

清田校区は、福江湾に面した本市北西部に位置し、国道259号沿いの市街地や農地、海や山などが混在した自然豊かな地域です。

地域の将来像を「豊かな自然環境 みんなに愛される地域 みんなで人づくり」とし、さまざまな取り組みを実施しています。

◆竹炭づくり体験

免々田川に生息しているゲンジボタルは、地域の宝の1つです。ホタルが飛び交う情景を維持するため、川の清掃や水質改善に取り組んでいます。



●竹炭づくりの体験をする小学生

川の水質改善のため、毎年地元の小中学生が参加して、里山を荒らす孟宗竹を活用した竹炭作りを行っています。できた竹炭を川に設置し、川の

水をきれいにしています。小学生にとっては、環境を考えるよい機会にもなっています。

◆しめ縄づくり教室

毎年11月に、その年に地域で採れたわらを使い、しめ縄づくり教室を行っています。

しめ縄は、わらをたたき、水に浸して柔らかくし、手や足を使い、縄を編んで作ります。子どもたちは、地域の方から縄の編み方を教わりながら、丁寧に作り上げていきます。普段と違う体験となり、笑顔があふれる教室となっています。



●地域の方からしめ縄づくりを習う子どもたち

昔ながらの習慣や技術を子どもたちに伝承していくため、今後もこの活動を続けていきます。

▼総務課 ☎233504

第13回しみのひろば開催！

令和元年12月8日(日)、田原文化会館にて「第13回しみのひろば」を開催しました。

本年度は、田原市民活動支援センター、たはら市民活動応援隊、しみのひろば運営委員会の企画運営のもとに開催することになり、市民と行政とが協働し、より良いまちづくりをしていけることを願って「想いひろがる まちづくり」というテーマを設定しました。

パネル展示・ワークショップを出展した団体は、福祉・環境・文化・人づくりなど、さまざまな分野からの出展がありました。来場者は、クイズラリーをしながらブースを回り、各出展者と会話を楽しみました。出展者も多くの人に活動を知ってもらえたようです。

食のブースでは、おいしいパンや渥美半島どんぶり街道の丼などの販売があり、渥美半島の味を楽しむことができました。

また、ステージ発表では、多彩な

発表が練り広げられ、来場者はリズムに乗って体を動かしたり、一緒に歌を口ずさんだりしました。

多くの団体の出展により、当日はとてにぎわいのあるイベントになりました。「しみのひろば」の開催を通じて、市民の力をまちづくりに生かしていけたらと思います。

【問い合わせ】

田原市民活動支援センター・たはら市民活動応援隊(鈴木)
☎09091237983



●ギター・マンドリンサークルすずらんによる演奏



●キッズダンス

田原市民活動支援センター
ID 1001061
shiminkatsudo@city.tahara.
aichi.jp